

町内会事務所は祝日を
除いて月曜日～金曜日
10時から16時まで
開いています。

町内会だより

2011年度 No.12 (3月号)

玉川学園町内会
町田市玉川学園2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail: t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://www.194-0041.com

平成 24 年度 定期総会のお知らせです

-総務部-

平成 24 年度の定期総会が 4 月 22 日(日)13:00 から さくらんぼホール
で開催されます。総会は新年度の事業計画案、予算案を審議し、地域の諸
問題について話し合う大切な会合です。最高の決議機関でもある総会は 70
名以上の出席者と過半数の賛否で議決する事になっています。また今年は町
内会の運営を進める役員・幹事、並びに会計監査を決めて頂きますので、是
非ご出席されますようお願いいたします。

昨年の総会は 会員 210 名余り
が出席しました。



昨年の総会風景

◎総会の議題

- ・平成 23 年度 事業報告
- “ ” 決算報告
- “ ” 会計監査報告
- ・平成 24 年度 事業計画案
- 予算案

◎役員・会計監査の選出

- ・会長 1 名
- 副会長 2 名
- ・全区選出幹事 11 名以内
- ・地区選出幹事 20 名
- ・会計監査 2 名

◎その他

- ・玉川学園交通問題協議会経過報告
- ・玉川学園コミュニティバス推進委員会経過報告
- ・玉川学園地区社会福祉協議会経過報告
- ・玉川学園地区まちづくりの会・芝生の会経過報告
- ・こすもす会館収支報告
- ・さくらんぼホール収支報告
- ・消防団の事業および会計報告

玉ちゃんバス南ルート運行に向けて

コミュニティバス北ルート・東ルートに次ぐ、南ルートの運行開始
については、当初の予定からかなり遅れており、ご心配をおかけして
おりますが、課題に一つ一つ取り組みながら実現に向け、準備を進め
ております。

南ルートは、運行予定道路に曲線部分が多いため運行視野が狭く、
道路幅に余裕が少ない部分もあり、安全確保のために、一部改修工事
を要するところもあって、対応に時間がかかっておりますが、概ね、
平成 24 年度の前半には、工事上の課題解決の目処が見つかり見込みで
す。

もう一つの課題が、小田急電鉄玉川学園前駅東側の無料駐輪場の自
転車、バイクが、収容能力を超える台数の利用により、車道への、は
み出しが目立ち、車道、歩道の安全性の大きな課題として残っており
ました。

このため対応協議を進めた結果、新たに小田急線北側のスーパー三
和の向い側及び右斜め前に、有料無人駐輪場を開設し、現在の南側の
無料駐輪場は、3 月末をもって閉鎖することになりました。

北側の新設の駐輪場の収容能力は、約 600 台となり閉鎖される無
料駐輪場の能力を大きく上回り、歩道、車道に、はみ出すことは避け
られる見込みです。

予定停留所の確定、運行道路の安全性の確認、運行車の発注などの
準備を終えて、24 年度内の運行開始を目指して準備をすすめてまい
ります。

まちカフェ

-総務部-

去る 1 月 29 日(日)に町田市民フォーラムで 第 5 回となる市民協働
フェスティバル『まちだ地域活動カフェ!』が催されました。

“一日コミュニティカフェ!”や“コミュニティマーケット”、“集まれ!
Kids コーナー”等、多くの楽しいイベントが開催されました。その中の
1 つとして シンポジウム《住みよいまちづくりを目指して》がありまし
た。パネラーの一人として、わが町内会の山田勝也会長が、町田市町内
会・自治会連合会会長代行として ①連合会の現状、②住みよいまちづ
くりをめざす研修、③地域社会の課題、④小地域のコミュニティ組織
の構築と地区社協活動、⑤玉川学園地区の夢と展望 について熱く語ら
れました。特に町田市で初めての地区社協の活動については、地域住
民が交流、集う拠点として 山田会長の想いを強くアピールされていまし
た。

その他のパネラーとしては、井上宮子(玉川学園地区社会福祉協議会副
会長)さん、内田延子(NPO 法人子育て・子育て支援タグポート理事長)さ
ん、小林利紀子(鶴川第一高齢者支援センター長)さん、
及び石阪丈一町田市長がそれぞれの活動や想いを語ら
れました。



資源回収の報告

-環境部-

2 月の回収は 90.8%でした

当日朝の 9 時までに出してください

問合せは町内会事務所

または大興資源 045-929-4813

広報部からのお知らせ

啓蟄を過ぎ、我が家の梅も一輪、五
輪と咲き始めました。春はもうすぐ
そこまで来ています。

皆さんは新年度に向けての準備はお
済みですか？

3 月定例幹事会(3/6)報告

-総務部-

- 1.町内会事務所 ドア・窓ガラス
改修工事
- 2.防災倉庫内備蓄救急薬品の購入
- 3.広報 119 号 発行費用の件



防犯ニュース

—防犯防災部—

町田市防災安全課作成の『町田市不審者・犯罪情報（週報）』のまとめ
（2011 年 2 月 28 日～2012 年 2 月 26 日の 1 年間）

町田市全体で今年は 振り込め詐欺が 42 件ありました。

玉川学園地区では

◎車上ねらい 3 件

- ①玉川学園 2 丁目・アパート駐車場〔無施錠の車内から、iPod を盗む〕
- ②玉川学園 8 丁目・路上〔無施錠、現金等を盗む〕
- ③玉川学園 7 丁目・建築現場敷地内〔無施錠の車内を物色、現金・保険証等を盗む〕

◎侵入窃盗 4 件

- ①玉川学園 2 丁目〔侵入手段は調査中、衣類を盗む〕
- ②東玉川学園 4 丁目〔無施錠、靴を盗む〕
- ③玉川学園 3 丁目〔ガラスを破り侵入、現金を盗む〕
- ④玉川学園 3 丁目〔無施錠、現金を盗む〕

◎ひったくり 2 件

- ①玉川学園 7 丁目〔犯行手段はバイク。徒歩にて帰宅中、肩に掛けていたバッグをひったくられたもの〕
- ②玉川学園 7 丁目〔犯行手段はバイク。徒歩にて帰宅中、肩に掛けていたバッグをひったくられたもの〕

施錠・戸締り・持ち物には十分気をつけましょう！

2012 年さくらまつり開催について

2012 年「さくらまつり」が 3 月 31 日（土）より 4 月 15 日（日）まで開催されることになりました。

期間中色々な催しが開催されます。その中で 2 つのイベントについてご紹介させていただきます。

1. 3 月 31 日 さくらめぐり…主催「玉川学園地区まちづくりの会」

ポケットパーク 13 時 30 分集合

今回は、玉川学園地区の桜を見ることと、特に昭和薬科大学にお願いをし、学内の薬草園を、園長さんに案内をして頂けることになりました。

奮って参加、お願いいたします。

*「玉川学園地区まちづくりの会」は、この地域の環境や景観の整備を目指し活動しています。

2. 4 月 7 日 さくらめぐり…主催「オトコも集まる会」

地区社協事務所 15 時集合

第 3 回のイベントとしてさくらめぐり及び観桜会を開催いたします。

コースは 3 月 31 日とほぼ同じコース（ただし昭和薬科大の薬草園は説明なし）、帰着後希望者による懇談会を開催（会費 3 千円程度を予定）。

今回はお花見でもあり、男性限定ではなく女性の参加も大歓迎！！懇談会の場所については参加者の人数により場所を設定いたしますので懇談会参加希望者は「オトコも集まる会」世話人 雨宮まで事前に連絡をお願いいたします。

E-Mail masaame122@yahoo.co.jp

電話 042-728-1197 FAX 042-7266-5924

平成 24 年度の新入学児童は？！

—経理部—

先にお知らせし、期日内に届を受領した 新入学児童は町内会全体で 48 名でした。内訳は第 1 地区 3 名、第 2 地区 9 名、第 3 地区 1 名、第 4 地区 0 名、第 5 地区 10 名、第 6 地区 8 名、第 7 地区 10 名、第 8 地区 7 名でした。

お祝金は今月中には支部長さんを通じて届けられます。

楽しみに待っててね！

ダンボール・古紙のまとめ方

—環境部—

ダンボールは、ぜひ紙ひもで束ねてください（カレンダー 16 ページ参照）。ビニル紐やガムテープを使う方が少なくありませんが、回収の効率を非常に下げますのでおやめ下さい。ダンボールは加圧式のパッカー車で回収に回りますので、所によっては、一時的に集積することがありますのでご注意ください。

紙ひもは、町内会事務所のほか、こすもす会館、地区社協事務所でも受けとる事が出来ます。非会員にもお勧めください。

なお、封筒などのゼロハン窓やレシートなどの感光紙は雑紙として出せませんのでご注意ください（燃やせるごみとして排出）。

最近、朝日新聞系で、古新聞回収用にプラスチック袋を使っているようです。多分ポリエチレン系のもので、燃やせる、燃やしたときに二酸化炭素の排出が少ない。安いという理由の（利点がある）ようですが、再生資源としては不適切ですので、町内会の資源物回収対象としては、これを使わず、紙ひもで束ねるようにして下さい。

なお、プラスチック袋に入れて送られてくる宣伝誌なども、同じ理由で、お手数ですが、袋を外して雑紙・雑誌としてまとめるようにお願いします。

町田市地域資源化特別指定団体としての 1 年

玉川学園町内会が標記の指定を受け、資源回収を週 1 回から 3 回に広げて、1 年になります。毎月報告しているように、1 か月の回収量は昨年より 3 倍近い、100 トンを越えています。これに対して、町田市は資源物 1 kg に対して 6 円の割合で奨励金を支給してくれますから、これまでの収入よりも、ずいぶん多い資金が特別基金として積んであり、使途については今後の検討が必要です。

**こんな『わが古里』があった**

わが玉川学園地区は、小高い丘続きの土地であるだけに、あちこちに谷戸が多くありました。かつては、そこには湧き水があり、せせらぎとなり、小川が流れる風景がありました。いまでは、そのほとんどは暗渠と化し蓋が覆われたり道路下になってしまっています。

1990 年発行の「我が町玉川学園」の中にこのような記事を見つけました。

戦後間もない頃、商店街道路（北口）の宮沢酒店（スーパー三和横）寄りに、今ではフタがかかって道路の一部となっていますが、きれいな水が流れている用水路がありました。藻が生え、ナマズやハヤ、フナが泳ぎ、用水として使う他、子供達にとっては楽しい水遊びの場でした。駅の前は葦が群生し、何処の井戸も豊かな「あまい水」がこんこんと湧き出ていました。夏にはホタルが飛び交い、子供達はカブト虫やザリガネとりに興じていました。秋の雑木林は「しめじ」の宝庫であったそうなの・・・夢のようなお話でした。

この頃の証人がまだおられるのではないのでしょうか。

NHK の人気テレビ番組「フラタモリ」ではありませんが、この学園地区の、いろいろな秘められた知られていない情報を、この欄にシリーズで提供できればと思います。ご好評いただいておりますが、玉川学園豆知識は今回で終了となります。